メッセージ設計支援ツール



1. 類似仕様検索

レジストリ検索ツールにより該当メッセージをダウンロード

1. メッセージ編集

BBIEの追加・削除

🡺国連CEFACT共通辞書より該当BBIEを検索し、メッセージ表に追加。

ABIEの追加・削除

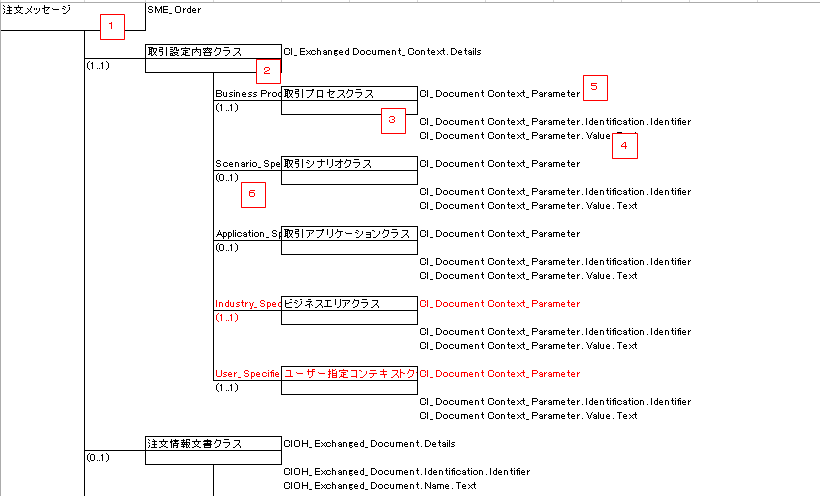
🡺国連CEFACT共通辞書より追加したいABIEの上位ABIEを検索し、該当ASBIEをメッセージ表に追加。国連CEFACT共通辞書より該当ABIEを検索し、必要なBBIEおよびASBIEをメッセージ表に追加。

🡺国連CEFACT共通辞書に無い項目は、ドメイン仮IDを付けてメッセージ表に追加し、国連CEFACT日本委員会を通じて共通辞書への追加要求を提出する。

1. クラス図作成

概要クラス図：ABIEの構造のみ出力

詳細クラス図：BBIEまですべて出力



1. バリデーション
2. カラムバリデーション

| No. | カラム名 | チェック内容 |
| --- | --- | --- |
|  | 行番号 | ・必須入力。  ・1から連続した数値が入力されていること。 |
|  | ヘッダ／明細 | ・必須入力。  ・「ヘッダ部」／「明細部」のいずれかが入力されていること。 |
|  | BIE辞書ID番号 | ・項目種「MA」の場合、空欄であること。  ・上記以外の場合、必須入力。  ・先頭文字列が「UN」／「JPS」／ドメイン固有識別子かつ、後続文字列が数値7桁であること。  ・先頭文字列が「UN」以外の場合、Warningとする。  ・共通辞書整合化チェックを行う（後述）。 |
|  | 項目種 | ・必須入力。  ・「MA」／「ASMA」／「ABIE」／「ASBIE」／「BBIE」のいずれかが入力されていること。 |
|  | DEN | ・必須入力。各列のいずれか一列のみに入力されていること（それ以外の列は空欄であること）。  ・英字、アンダーバー”\_”、ピリオド”.”、空白以外の文字が含まれていないこと。  ・項目種「MA」／「ASMA」の場合、インデントされていないこと（先頭列に記入されていること）。  ・項目種「ABIE」／「ASBIE」／「BBIE」の場合、インデントされていること（2列目以降に記入されていること）。 |
|  | 項目名 | ・必須入力。  ・項目種「ABIE」の場合、末尾が“クラス”で終わること。  ・項目種「ASBIE」の場合、先頭及び末尾以外に“／”が一文字のみ含まれていること。 |
|  | 繰り返し | ・必須入力。  ・項目種「MA」／「ABIE」の場合、“－”（全角マイナス）であること。  ・項目種「ASMA」／「ASBIE」／「BBIE」の場合、先頭 “0”／“1”であること。かつ、2-3文字目が“..”であること。かつ、4文字目が“1”／“n”であること。 |
|  | データ型補足 | ・項目種「BBIE」の場合、以下のチェックを行う。  ‐DEN末尾が“Identifier”／“Code”のとき、補足１に任意文字列＋“発番機関識別子”。かつ、補足２に任意文字列＋“発番機関名”。かつ、補足３に“コード表バージョン”が入力されていること。  ‐DEN末尾が“Text”のとき、補足１に“言語コード”が入力されていること。  ‐DEN末尾が“Date”／“Time”／“Date Time”のとき、補足１に“日時様式”が入力されていること。 |

1. 構造バリデーション
2. 先頭行・階層レベル1の項目種が「MA」であること。  
   上記以外は、エラーとする。
3. 次行以降を同階層レベルの項目が出現するまで順次読み込む。
   * 1. 項目種が「ASMA」の場合、
        + 1. 階層レベル1であること。
          2. 上記以外は、エラーとする。
          3. 階層レベルをインクリメントし、処理を継続する。
     2. 項目種が「ABIE」の場合、
        + 1. 上位階層の項目種が「ASBIE」であること。
          2. 上位階層のDEN内末尾“.”（ピリオド）より後方文字列と現在のDEN内先頭“.”（ピリオド）より前方文字列が一致すること。  
             *Ex）上位階層「CI\_ Trade\_ Party. Defined.* ***CI\_ Trade\_ Contact****」（受注者／連絡先アソシエーション）と、現在の「****CI\_ Trade\_ Contact****. Details」（連絡先クラス）の該当部分“****CI\_ Trade\_ Contact****”が一致していること。*
          3. 上記以外は、エラーとする。
          4. 階層レベルをインクリメントし、処理を継続する。
     3. 項目種が「BBIE」の場合、
        + 1. 上位階層の項目種が「ASMA」／「ABIE」であること。
          2. 同一階層・前行の項目種が「BBIE」であること。  
             （現在行が同一階層・先頭行の場合、チェックしない）
          3. 上位階層の項目種が「ABIE」の場合、上位階層のDEN内先頭“.”（ピリオド）より前方文字列と現在のDEN内先頭“.”（ピリオド）より前方文字列が一致すること。  
             *Ex）上位階層「****CI\_ Trade\_ Contact****. Details」（連絡先クラス）と、現在の「****CI\_ Trade\_ Contact****. Identification. Identifier」（受注者部門コード）の該当部分“****CI\_ Trade\_ Contact****”が一致していること。*
          4. 上記以外は、エラーとする。
          5. 処理を継続する。
     4. 項目種が「ASBIE」の場合、
        + 1. 上位階層の項目種が「ASMA」／「ABIE」であること。
          2. 同一階層・前行の項目種が「BBIE」であること。  
             （現在行が同一階層・先頭行の場合、チェックしない）
          3. 上位階層のDEN内先頭“.”（ピリオド）より前方文字列と現在のDEN内先頭“.”（ピリオド）より前方文字列が一致すること。  
             *Ex）上位階層「****CI\_ Trade\_ Party****. Details」（受注者クラス）と、現在の「****CI\_ Trade\_ Party****. Defined. CI\_ Trade\_ Contact」（受注者／連絡先アソシエーション）の該当部分“****CI\_ Trade\_ Party****”が一致していること。*
          4. 上記以外は、エラーとする。
          5. 階層レベルをインクリメントし、処理を継続する。
     5. 現在行が同一階層レベルの末尾、かつ最終階層レベルに達した場合、階層レベルをデクリメントし処理を続行する。
4. 項目種「ASMA」が一つも存在しない場合は、エラーとする。
5. 共通辞書整合化バリデーション

BIE辞書ID番号（「UN」＋XXXXXXX）が共通辞書に存在しない場合、エラーとする。

BIE辞書ID番号が「UN」＋XXXXXXX（数値7桁）形式以外の場合（ドメイン仮ID）は、Warningとする。

1. XMLスキーマ生成

メッセージ表（EXCEL）より国連CEFACT NDRに則ったXSDを生成する（但しAnnotationは除く。

ReUsable BIEは、メッセージ表で使っているABIEだけで構成し、ドメイン固有BIEも含む。